

一般財団法人日本公衆衛生協会

衛生教育奨励賞を受賞

本文：習志野市独自の体操『てんとうむし(転倒を無視する)体操』を各地域で普及する介護予防事業である**転倒予防体操推進員**の活動が認められ、一般財団法人日本公衆衛生協会が主催する**第45回衛生教育奨励賞**を受賞することになりました。

日時：平成25年 3月22日(金) 14時から

場所：大手町サンケイプラザ(東京都千代田区大手町1-7-2)
平成24年度公衆衛生事業功労者等表彰式において

主催：一般財団法人日本公衆衛生協会
(表彰は、厚生労働省、全国地区衛生組織連合会と共催)

内容：

- 「てんとうむし体操」の特徴は、転倒予防のために必要なストレッチと筋力トレーニングを組み合わせたオリジナルの体操です。カラーリーフレットと音楽をつけたCDやDVDも作成し、マスコットの「てんてんちゃん」をプリントしたポロシャツを着用して、普及活動をしています。
- 平成25年度において、転倒予防体操推進員の養成講座を開催します。
募集時期：4月15日から5月上旬(広報習志野4月15日号掲載)
- 「てんとうむし体操」の普及活動は、健康づくりの総合計画「健康なまち習志野」のめざす姿「楽しく運動に取り組むまち」「仲間づくりができるまち」を体現する活動であり、平成16年度から、市民が主役の健康づくりの取り組みとして、年を経るごとに各地域に広がっています。

表1 市内会場数と参加延人数

年度	推進員 登録人数	地域の 活動場所	高齢者の 延参加人数
19	63人	27か所	7,608人
20	50人	27か所	7,165人
21	79人	27か所	9,111人
22	79人	22か所	10,385人
23	83人	29か所	14,090人

問合せ：保健福祉部健康支援課 担当者：田中、山本、上野 電話番号：453-2967
その他：パンフレットを添付